

習志野版あたらしいルール

【利用者の皆様へ】

☆感染を予防するために**飛沫**と**接触**を避けましょう。

体調確認 マスクする 手を洗う 換気する

まずは4つの対策を実行し、さらに次の点も確認します。



ノンコンタクト
非接触

- 自分が使用する水筒やペットボトル等は、他の人と共有しません。

ソーシャルディスタンス
適距離

- 人と人との間隔は1m空けます。
- 接触確認アプリ（厚生労働省）を利用します。

プランニング
計画的

- 予約を活用する等、混雑を避けます。
- 必要以上に長居はしません。

ドッジスブラッシュ
避飛沫

- 会話する時は、お互いに向かい合わないようにします。
- 大声での会話を避けます。

習志野版あたらしいルール

【施設運営】

☆感染を予防するために**飛沫**と**接触**を避けましょう。

体調確認 マスクする 手を洗う 換気する

職員は4つの対策を実行し、次の感染拡大防止対策に取り組んでいます。

ノンコンタクト
非接触

- ドアノブ等、共有する物の消毒作業を徹底します。

ソーシャルディスタンス
適距離

- 利用者数や利用方法を必要に応じて制限します。
- 施設のレイアウト等を工夫し、人との間隔を確保します。

プランニング
計画的

- 入場時に利用者への健康チェックの声掛け・検温などを行い、体調が優れない方の利用を制限します。
- 定期的な清掃、消毒作業など、衛生管理を徹底**します。

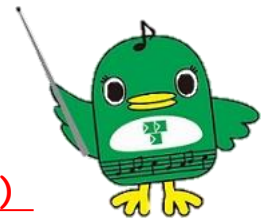
ドッジスブラッシュ
避飛沫

- こまめに、適切に換気します。
- 大声の会話や、飲食時の会話などを控えるよう利用者に呼びかけます。

業種別のガイドラインを実践します。

(業種別のガイドラインが策定されていない場合は、類似業種のガイドラインを参考に対策を徹底します)

実践するガイドライン (_____)



【利用者名簿について】

施設の利用にあたり、名簿に氏名、住所、電話番号の記入をお願いすることがあります。この名簿は、新型コロナウイルスに感染した人が当該施設を利用していた場合に、保健所が実施する調査のために提供することを目的としており、それ以外の目的で利用することはありません。なお、本名簿は、1か月保管した後、速やかに廃棄します。

令和 年 月 日 施設名

習志野版あたらしいルール

【会議運営】

☆感染を予防するために**飛沫**と**接触**を避けましょう。

体調確認 マスクする 手を洗う 換気する

ご自身で4つの対策を実行し、さらに次の感染対策を確認しましょう。



ノンコンタクト

非接触

- 電話やメール、文書やFAX、LINE等を活用します。
- 使用する備品（イスや机、マイク機材、筆記用具）を極力少なくします。

ソーシャルディスタンス

適距離

- 出席者（傍聴者などを含む）は最小限とします。
- 人との間隔は1m空けます。

プランニング

計画的

- 入場時に利用者への健康チェックの声掛け・検温などを行い、体調が優れない方の利用を制限します。
- 会議は60分単位とします。
(延長する場合はその都度換気します)

ドッジスブラッシュ

避飛沫

- お茶菓子は「なし」で実施します。
(マスクを外す機会を作りません)
- 水分補給が必要な場合は、自ら持参し、「会話なし」で行います。(接触と飛沫の防止)
- 向かい合わないよう発言します。

会議終了後は、次に使う人のために、会場の消毒・清掃をお願いします。

習志野版あたらしいルール

【イベント】

令和3年10月22日更新

☆感染を予防するために**飛沫**と**接触**を避けましょう。

□ 体調確認 □ マスクする □ 手を洗う □ 換気する

参加する人が4つの対策を実行した上で、次の感染拡大防止対策に取り組んでいます。

ノンコンタクト

非接触

- 参加者同士の身体の接触を伴う演出はしません。（触れ合うダンス、ハイタッチ、肩組み等）
- 現場での参加者などとの手続き（入退場時など）を簡略化します。



ソーシャルディスタンス

適距離

- 人が動く時には滞留させません。
- 人との間隔は、**十分な距離（1m以上）**を空けます。ただし、大声での歓声・声援等がないなどの一定の条件を満たし、参加者の位置が固定されている場合の距離は含まれません。※
- 接触確認アプリ（厚生労働省）の利用を促します。

プランニング

計画的

- 参加者を特定します。（参加者名簿などを作成します）
- 入口など主な場所に手指消毒薬を設置します。
- 参加者への健康チェックの声掛けや、入場時の検温を行い、体調が優れない方の参加を制限します。

ドッジスプラッシュ

避飛沫

- 会場を簡素化する等、設営の人員・時間を削減します。
- 定期的な清掃、ゴミの回収・廃棄、消毒作業、マスクや手袋を着用する等の衛生管理を徹底します。
- 大声の会話や声援、飲食時の会話などを控えるよう参加者に呼びかけます。
- 会場は、こまめに換気します。

※ 最新の「業種別ガイドライン」及び、10月25日適用千葉県発出の「イベントの開催制限等について」を遵守してください。

○ 会場が屋内の場合は、「習志野版あたらしいルール 施設運営」も併せて確認してください。

生活様式

習志野版あたらしいルール

【面会】

☆感染を予防するために**飛沫**と**接触**を避けましょう。

体調確認 マスクする 手を洗う 換気する

ご自身が4つの対策を実行し、次のチェックリストで自身の感染対策を確認してから、面会を行ってください。

（飛沫防止ボードがある場合は、積極的に活用しましょう。）



ノンコンタクト

非接触

- 電話やメール、文書やFAX、LINEなどを活用します。
- 面会の直前直後**は、水道水と石けんで丁寧に手を洗います。設備がない場合は、アルコール等で手や指を消毒します。

ソーシャルディスタンスング

適距離

- 最低限の人数**で、面会を行うようにします。
- 人との間隔は、**1m**空けます。
- 接触確認アプリ（厚生労働省）の利用を促します。

プランニング

計画的

- 面会する場所は経路や交通手段を含めて検討します。
- 面会は**短時間**に終わるよう計画します。

ドッジスプラッシュ

避飛沫

- 会話する時は、お互いに向かい合わないようにします。
- 密室での面会を避け、窓やドアを開けて換気を行います。（玄関先で行う等、場所も工夫する。）